

プログラミング不要で「センサーを利用した IoT 開発」を即実行 『Sensing Kit』 2021年3月18日から新登場



株式会社 obniz(本社:東京都豊島区/代表取締役:佐藤雄紀 | 以下、obniz)は2021年3月18日に、『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』および温湿度や人感センサーなど4種類のセンサーをセットにした、『Sensing Kit』(センシングキット)を公式ストアで新発売しました。専用のアプリケーションを利用するため、プログラミングは不要で、「センサーを利用した IoT 開発」にすぐ着手できます。

需要の高い IoT センサーをセットに

温湿度センサー (iBS01T)
Temperature / Humidity sensor

人感センサー (iBS02PIR2)
Human detection Sensor



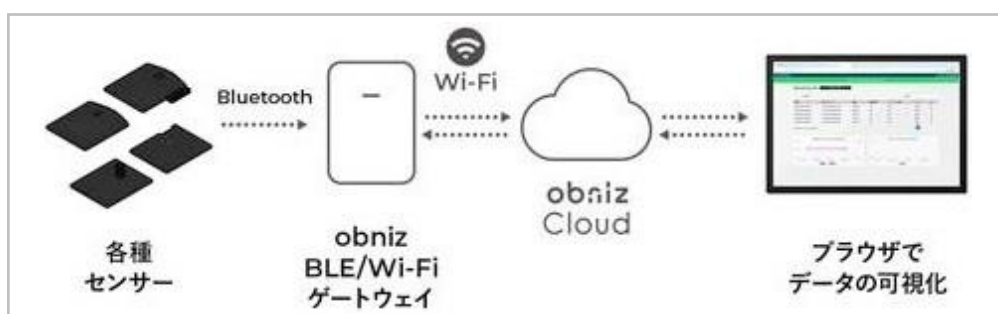
磁気センサー (iBS01H)
Magnetic sensor

遮断検知センサー (iBS02IR2)
Proximity detection Sensor

『Sensing Kit』には、室内の温度・湿度の検知、人やモノの存在や状態、ドアの開閉の計測など特に需要の高い4種の IoT センサーを選びました。また、センサーからの情報を収集・管理する『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』もセットになっています。

『Sensing Kit』専用のアプリケーションからゲートウェイを操作し、リアルタイムでデータをスキャンして、画面上で確認することができます。

このキットにより、センサーを用いる IoT 開発はもちろん、企業の新たな IoT サービスの開発検討や試験利用も迅速に行えます。



ニュースリリースに関する
お問合せ

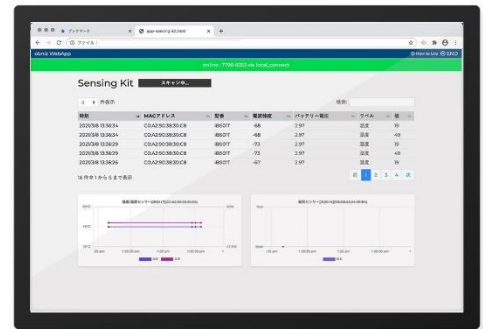
株式会社 obniz
PR 担当: アン
pr@obniz.com
<https://obniz.com/ja/>

〒171-0022
東京都豊島区南池袋2-28-14
大和証券池袋ビル 7階
TEL: 03-6912-7768

『Sensing Kit』製品概要



セット内容:センサーと『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』



専用アプリでの画面イメージ

4種類のセンサーと『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』を全てセットにした製品です。
各センサーのデータをグラフにして Web ブラウザで一覧できる、専用のアプリケーション*もご提供します。

◆主な特長

- ・IoT 開発で求められる、面倒なプログラミング開発が不要
- ・遠隔から、温度・湿度や人やモノの状況、ドアの開閉などを把握する IoT 開発を迅速にスタート
- ・BLE (Bluetooth Low Energy) センサーの評価ができる
- ・obniz の BLE ビーコン検出能力の確認ができる
- ・センサーを用いた IoT 開発プロジェクトの実証実験にも活用できる

◆セット内容

- ・『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』 1台 (『obniz Cloud』利用ライセンス付)
- ・温度・湿度センサー [iBS01T] 1台
- ・磁気センサー [iBS01H] 1台
- ・人体検知センサー [iBS02PIR2] 1台
- ・近接検知センサー [iBS02IR2] 1台
- ・スタートガイド



(設置イメージ)
コンパクトで清潔感のある
『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』

◆価格

49,500 円(税込)

◆取扱店舗

obniz 公式ストア

<https://obniz.myshopify.com/products/sensing-kit>

*ご利用の際には、『obniz Cloud』へのアカウント登録が必要です。Wi-Fi 環境や PC、タブレットなどネットワークにつながる端末を別途ご用意ください。

ニュースリリースに関する
お問合せ

株式会社 obniz
PR 担当: アン
pr@obniz.com
<https://obniz.com/ja/>

〒171-0022
東京都豊島区南池袋2-28-14
大和証券池袋ビル 7階
TEL: 03-6912-7768

『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』

『obniz BLE / Wi-Fi ゲートウェイ』は、エンコアードジャパン株式会社が開発した『コネクトハブ』^{※1}を obniz 独自の IoT テクノロジー『obniz』を活かしてカスタマイズした GW 機器です。

電源と Wi-Fi 環境があればコンセントに挿すだけでセットアップができるコンパクト型で、一般的な GW と比べて、1台あたりの価格は約2分の1に抑えながらも、高い機能性を持ち合わせています。

清潔感のあるカラーと小さなサイズで、どんな空間でも邪魔にならずに利用しやすいゲートウェイです。

※1:ソフトバンク株式会社の子会社であるエンコアードジャパン株式会社が開発した世界最小クラスの Wi-Fi ゲートウェイ



<主な機能>

- ・BLE 通信ができるあらゆる IoT 機器に対応
- ・セットアップの工数が少なくスピーディ
- ・IoT 機器(センサーやビーコン)の一元管理を低コストで実現
- ・保守点検やプログラムの変更、対象機器の台数増減などの遠隔管理と操作をサポート

<製品^{※2}/サービス情報>

- ・サイズ:50mm×35mm×13mm(プラグ部除く)
- ・主な素材:難燃性ポリカーボネート
- ・電源:AC100V 50/60Hz
- ・Bluetooth:Bluetooth 4.2
- ・Wi-fi:IEEE 802.11b/g/n (2.4 GHz のみ)
- ・動作環境:温度:0℃~40℃/湿度:10%~90%
- ・消費電流:最大 0.1A

※2:『コネクトハブ』の仕様

- ・専用の『obniz Cloud』サービスを付帯



『obniz BLE/Wi-Fi ゲートウェイ』は、1台あたりの価格、保守・管理のしやすさ、機能拡張性、目的や施設変更への対応力によって、さまざまな企業の IoT 化推進に役立てられています。

ご利用用途や台数に合わせた最適なプランと導入サポートを行っていますので、obniz 公式サイトにてお気軽にお問合せください。

ニュースリリースに関する
お問合せ

株式会社 obniz
PR 担当:アン
pr@obniz.com
<https://obniz.com/ja/>

〒171-0022
東京都豊島区南池袋2-28-14
大和証券池袋ビル 7階
TEL: 03-6912-7768